



# SDGs宣言



## 矢地繊維工業株式会社



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2025年5月  
矢地繊維工業株式会社  
代表取締役 津谷 圭介

### 取組事例

#### ✂️ リボンで繋がる地域の絆 ✂️

地域の皆さまとの繋がりを大切に、持続的な地域経済の発展に資する活動に取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- 地元人材の採用による地元経済発展への貢献
- 地域のコミュニティ施設の修繕協力(寄付)
- 近隣県でのリボン生地製造
- 福井市内の業者へ染色業務委託
- 障害者施設との協働(リボン加工商品製作の依頼)
- 地方創生目的による県と連携した商品開発(福井県×ポケモンのカイリユー)



#### ✂️ リボンに込める確かな品質と安全性 ✂️

徹底した製品安全性と品質保証のための仕組みを構築し、自信を持って商品をお届けできる体制を整え、環境に配慮した製品製造に取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- 作業標準書の活用、配布による品質管理の徹底
- 安全性チェック体制の構築
- 不具合対応プロセスの明確化
- リボンを巻く紙管(段ボールの筒)の再利用
- ペットボトルを粉碎した再生材料を用いた製品開発

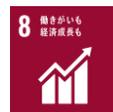


#### ✂️ 結ぶリボン、紡ぐ働きがい ✂️

従業員一人ひとりがやりがいをもって働き続けられるよう、人材育成や労働環境整備に取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- 育児休暇取得推奨、時短勤務の導入
- 時間外労働が発生しない勤務体制の構築
- 清潔で安全な工場環境の徹底
- 現場OJTによる人材育成支援
- 定期健康診断の実施および診断結果フォロー
- 創立記念日に全従業員参加の食事会の開催



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

## 事業内容

北陸地方で織り上げた当社オリジナルの生地を使用し、超音波技術を駆使してカットした高品質なシルキーサテンリボンを生産しています。

高い生産性と徹底した品質管理により、安心してお使いいただけるリボンをお届けしています。また圧倒的な在庫と素早い納期対応で高い評価をお客様からいただいています。

さらにリボンの加工はお店のブランド名を入れたプリントリボン、ラッピングに使用される蝶結びの加工、レーザー技術を駆使したカット加工などバラエティーに富んでいます。



## SDGsな商品紹介

本来は包装資材として使用されているリボン。ほどけば捨てられてしまうリボンを長く使ってほしいというコンセプトのもと、レーザー加工技術とデザイン会社とのコラボによって暮らしを彩る“飾れるしおりSEE OH! Ribbon(シオリボン)”を開発しました。



福井県とポケモンのコラボで推しポケモンに任命されたカイリユウ。おくれるSEE OH! Ribbonでカイリユウバージョンを製作しました。

## HP紹介



会社紹介サイト

<https://yachi-tex.com>



個人向け販売サイト おしゃべりボン

<https://oshaberibbon.com>



業務用向け販売サイト  
オーダーリボン・ドットコム

<https://order-ribbon.com>